

# 富大合演50通信

平成26年8月号

富山大学合唱団OB会

## 50周年を超え、これから！！

50周年の記念演奏会が終了して、もうすぐ半年が経とうとしています。先日うかがった現役の富山大学合唱団もコンクールに向けて練習を重ねていました。OB会のみなさまも、青春の合唱団から普段の生活に戻っていらっしゃると思います。

2月の50周年記念事業に多数参加していただき、ありがとうございました。また、たくさんのご寄付をいただき、ありがとうございました。当日はいろいろな不手際があり、みなさまに必ずしも充実した演奏会や記念パーティを楽しんでいただけなかったかもしれませんが、担当者なりに一生懸命仕事を進めました。本日ここに、50周年のまとめの会報と名簿を送らせていただくことで、50周年の区切りをつけたいと考えております。

さて、50年と時間について、みなさんはどのように感じられたでしょうか。実は、これまで自分は長いと思っていたのですが、過ぎてみるとあっという間だというのが本音です。私は20周年の記念行事からOB会と関わりを持たせていただいておりますが、20周年から50周年の30年間はあっという間でした。年齢も50を超え、50年というのは節目の年ではありますが、やっぱり通過点だと感じております。富山大学合唱団においても、50周年は大きな節目でありましたが、これからはずっと続く通過点として現役には映っていることだろうと思います。

この通過点にあたり、私達はこれからどのような会を求めていくのかを考えなければならなくなってきました。名簿は10年ごとに更新しておりましたが、名簿というものの存在自体に疑問が投げかけられる世の中となり、住所等の連絡先さえ集めることが難しくなってきたのも事実です。そんな中で、私達の名簿は、たくさんの方のみなさんの苦勞あって多くのOBの住所を書くことができました。ぜひ大切に扱っていただきたいと思っております。また、今回の名簿には、現在所属している合唱団名も入れていただきました。OBの仲間が縁となって合同演奏会や交歓演奏会等が開催されるようになると、OB会も一つの役割があったと感じることが出来ます。ぜひ、有意義にご活用ください。

このように考えておりますと、10年に一度だけ活動するOB会では、あまり意味がありません。名簿作りや演奏会、パーティを毎年開催しようとは思いませんが、OBの仲間で行った演奏会や練習会、懇親会等の話題を定期的にお知らせしながら輪を広げる活動も大切なのではないかと考えております。

実は、この50周年の行事の運営等を通して、OB会と現役のみなさんとの関係が希薄だと感じるようになりました。私は、現役のみなさんの練習室に行ったことがなかったのです。私に限らず、黒田講堂に団室があった世代のOBは、鍵のかかる現在の団室には違和感があるのではないのでしょうか。OB会のことを知っていただくには、OBと現役が話をする機会が必要だと感じ、訪問した次第です。

来年の春にはまた新しいOB会の仲間が増えていくはずですが、OB会の存在がOBのみなさんだけでなく、現役のみなさんにも大切なものとなるよう努力していきたいと考えております。

ぜひOB会のみなさんの情報を久田まで送ってください。みなさんに紹介しながら、より素敵な仲間としてのOB会となるよう努力いたします

富山大学合唱団OB会 会長 久田 潤 (S60卒)

## 「歴史（とき）を刻んで50年 響き合え、絆とハート」

～ 各部より報告 ～

### ☆ 会 計 よ り ☆

50周年記念事業に対し、富山大学合唱団OB142名のみなさんから150万5千円のご寄付をいただき、ありがとうございました。皆様のご厚意は、別紙に記載しましたように事業に利用させていただきました。

また、残金につきましては、第60回の定期演奏会の準備資金や毎年贈っていますOB会からのお祝いのお花等に利用させていただく予定です。また、年々OBは増えますが、現役の数はさほど変化がありません。OBへの定期演奏会の案内（招待状）の金額を学生が負担するのめたいへんになってくるのが推察できます。何らかの支援が必要であるかと考えられます。さらに、OB会員同士の集まりやつながりについても、だんだん聞こえるようになってきました。今後OB会としての支出の仕方も変わってくる可能性もあります。富山大学合唱団OB会として、どのような支出の在り方が望ましいか役員で相談がなされ、有意義に利用させていただくことになるかと思っております。

10年後には、富山大学合唱団がこれまで同様に活躍し、そしてOB会員のみなさんも公私ともに充実され、富山大学合唱団OB会として60回記念事業に参会されたり、支援くださったりすることでしょう。

みなさんのご健康、ご多幸をお祈りいたします。

富山大学合唱団OB会 会計 藤井 昭彦 (H元卒)

## ☆ 演奏部 より ☆

### 「思い出に残る定期演奏会をありがとうございました」

前回の40周年記念演奏会に引き続き、今回も演奏部長を務めさせていただきましたが、かつて「富山大学合唱団」という同じ釜の飯を食ってきた同窓生が一堂に会し、当日は森川先生の指揮の下、壮大に「水のいのち」を歌い上げることができましたことを、心よりお礼申し上げます。

さて、演奏部では、9月から2月までに計6回の合同練習の日程を組ませていただき、本番に向けて少しずつ雰囲気を高めてきました。忘れもしないのが、9月8日（日）の第1回目の練習日のこと。益山さんと「椅子いくつ並べれば良いかね。20か25ぐらいで足りるかね」と不安を口にしながらの練習開始でしたが、予想を上回る35名の参加があり、嬉しさのあまり、当日出張で参加できなかった北岡実行委員長さんへ、幸先の良いスタートを切れたことをメールしたことを記憶しています。最終的には現役を含め120名を超える合唱団を編成することができましたが、その裏では、スタッフの皆さんが、練習風景や音源をパソコンで閲覧できるように工夫してくださったり、練習に参加いただいた方々が口こみで同僚を誘っていただいたりしたことが、その後の参加者増加につながったものと考えております。スタッフの皆さん、本当にありがとうございました。



私事ではありますが、演奏会を終えてからも、10年に一度のお決まり事ではあったにせよ、「定期演奏会で水のいのちを歌う意味（意義）」を皆さんに十分に周知できないままでの練習開始となったことを、大変申し訳なく思っておりました。しかし、演奏会当日の団員一人ひとりの誇らしげな表情や破綻のない熟練した歌声のなかに、十分過ぎるほどの意味合いを感じることができました。「私たちの心の中にはいつも富山大学合唱団がある」ことを再確認した、至福のひと時となりました。本当にありがとうございました。

また、10年後にお会いできますように・・・。

演奏部長 北川 忠（S55卒）



歴史（とき）を刻んで50年 響き合え、絆とハーモニー

富山大学合唱団



☆ 記念事業部より ☆

# 記念事業部会活動報告



## 富山大学合唱団50周年記念パーティ ～歴史(とき)を刻んで50年 響き合え 絆とハーモニー～

### 50周年記念パーティ

日時 平成26年2月23日(日)

11時～14時

場所 富山第一ホテル 3階宴会場

参加者 計139名

たくさんのご参加をいただき、飲んで歌って大いに盛り上がりました！

### 記念品贈呈

(お世話になった先生方へ)

中村団長, 森川常任指揮者, 両角顧問

・富山大学合唱団50周年記念グラス 1組

(現役団員の皆さんへ)

・練習用キーボード 1式

・電子メトロノーム 1式



富山大学合唱団  
50周年記念パーティ  
～歴史(とき)を刻んで50年 響き合え 絆とハーモニー～  
平成二十六年二月二十三日(日)午前十一時  
会場/三階 白鳳の間

記念事業活動を実施するにあたり、多くの皆さまからアンケートや準備活動へのご協力をいただいたことに感謝を申し上げます。記念パーティへもたくさんのご参加があり、幅広い年代で旧交を深められたこと、そのような機会を演出することができたことを何より嬉しく思います。ありがとうございました。

記念事業部長 廣井 健一 (H18卒)

## ☆ 名簿作成部より ☆

皆様のご協力のおかげでOB名簿が完成いたしました。  
同封してありますので、ご確認ください。  
演奏会から半年も経過してしまいましたことをお詫び申し上げます。

名簿の記載内容に変更があった場合は、下記住所またはメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

郵送先住所 〒930-0887  
富山県富山市五福3190 富山大学五福キャンパス内  
富山大学合唱団 OB担当 宛  
メールアドレス toyama\_univ\_chorus@outlook.jp (富山大学合唱団OB会)

名簿作成部長 松木 崇 (H16卒)

## ☆ 事務局より ☆

事務局では、この記念事業に向けて以下のように準備を進めてきました。多くの方々のご協力があつてこの会を成功裡に終えることができたことを、厚く感謝いたします。本当にありがとうございました。

平成25年 7月	・第1回実行委員会	その他
8月	・記念事業についてのお便り発送	・スローガン募集、決定
10月	・第2回実行委員会	・記念演奏会DVD作成
12月	・富大50通信12月号発送	・記録写真展示
平成26年 1月	・第3回実行委員会	(現役生協力による)
	・富大50通信1月号発送	
2月	・記念演奏会・記念パーティ	
6月	・第4回実行委員会	

### 編集後記

OBのみなさんの熱い気持ちとあたたかいご協力のおかげで、50周年記念事業を盛大に行うことができました。合同演奏での情熱あふれる演奏には、胸が熱くなって涙があふれてきました。記念パーティーでは、同年代だけでなく、様々な年代の方と心の交流ができました。性別年代関係なく、「歌う」ことへの熱い想いは同じなんだな、その想いで多くの人がつながっているんだな、ということ強く感じることができました。まさに、「響き合う絆」を確かに感じました。この強い「絆」が、これからもずっとずっと続いていくといいですね。

今回の記念事業に対しては、頼りない実行委員長を多くの方が支えてくださいました。近い学年で連絡を取り合い不明だった住所を調べてくださった方々、演奏会の宣伝にいろいろと尽力をしてくださった方々、ステージの構成などにたくさんのアドバイスをくださった方々、HPを立ち上げ事業を盛り上げてくださった方、学年代表や実行委員のみなさん、お世話になっている先生方、そして、わたしたちの記念事業をともにもりあげてくれた現役の大学生のみなさん・・・まだまだ紹介したりませんが、すべてのみなさんに感謝しています。本当にありがとうございました。

次の記念事業で、また、お会いしましょう。それまでみなさん、お元気で！！！！

(実行委員長 北岡 聡 (H4卒))